笑顔をつなぐ広報紙

広報ひとよし

2013
10
No.996

人吉球磨総合美展　第60回記念特集

美を究めて

今月のPICK UP ！

思いを込めた唄が 民謡の里に響く

人吉球磨に残るたくさんの民謡を次代に歌い継いでいくことを目的に、9月7・8日の両日、第1回球磨の民謡全国選手権大会がカルチャーパレスで開催されました。7日は、人吉球磨の民謡全てを対象にした民謡大会、8日は球磨川舟唄のみの大会です。

両大会とも、年齢別に少年少女、青年、壮年、実年、高年、寿年の6部門に分かれて審査。少年少女の部以外の優勝者で総合優勝決定戦を行いました。総合優勝は、民謡大会が宇城市の瀬井真奈美さん、舟唄大会が宮崎県門川町（かどがわちょう）の請田（うけだ）美香さん。2人は民謡大使に任命され、今後市内のイベントにも出演する予定です。また、7日の夜には交流会「人吉宵の宴（うたげ）」を開催。市内の女性グループによる料理やたかんぽ焼酎が振る舞われ、民謡歌手・原田直之さんらの民謡を楽しみました。

❶2日間で5歳から91歳までのべ423人が大会に出場。会場内に鍛え上げられた歌声が響く。❷開会式の前に人吉球磨六調子保存会が球磨の六調子を披露。❸素晴らしい歌声を前に、伴奏にも熱がこもる。❹2日目の球磨川舟唄全国大会は今年で17回目の開催に。❺満面の笑みで優勝カップを受け取る民謡大会総合優勝の瀬井さん。❻「人吉宵の宴」でおいしい料理とお酒にほほが緩む参加者。❼原田さんによる野外ステージも大盛り上がり。

CONTENTS
目　次

2013.OCT No.996

04–09 人吉球磨総合美展 第60回記念特集
美を究めて

10 世界遺産へ　肥薩線、世界遺産への道―。
／湧水町のアーチ煉瓦暗渠

11 FACE
じゅぐりっと野外コンサートを手がける
ひとよし森のホール代表
小川 香さん

12–13 話題をおって
第27回交通安全県民大会／第66回人吉市高齢者ゲートボール大会／三十三観音めぐり・親子モニターツアー／ブルーサークルメニュー披露会／佐伯俊さん作品展／第53回下水道の日／小学生が川の環境を調査

14 ひとよし花まる学園大学受講生募集

15 地域福祉に関するアンケートを実施します
受水槽・高架水槽の定期的な清掃と点検を

16–19 情報ひろば

20 はい、こちら消費生活センターです
波瀾万丈！相良清兵衛伝

21 わが家の愛（アイ）ドル
ようこそ としょかんへ！

22 ご存じですか？命を守るための特別警報

23 市長の部屋　ひと好し ちょっといい話
みなさんからのおたより
編集後記

24 Hitoyoshi information ／思い出そう、「もったいない」を。

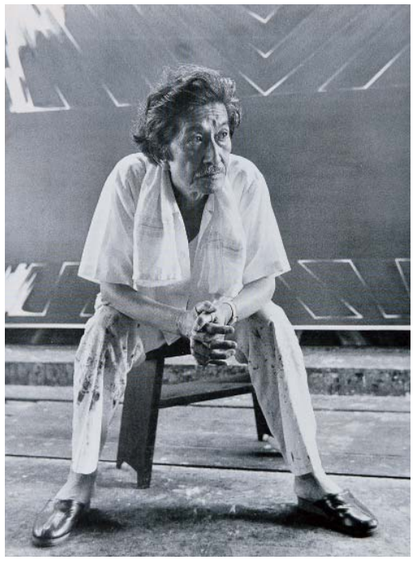
人吉球磨総合美展　第60回記念特集

HITOYOSHI　KUMA　EXHIBITION　60th　ANNIVERSARY

芸術の秋。年に一度、地元の芸術家たちが腕を競う人吉球磨総合美展の季節がやってきた。今年は、記念すべき60回目の開催だ。さて、会場に足を運ぶ前に、この美術展について少し振り返ってみよう。

美展の誕生

人吉球磨総合美展が始まったのは昭和29年。今や県内有数の規模を誇る美術展となった。そこには、熱き芸術家たちの美を追究する思いが流れ続けている。



平成8年1月に亡くなった宮崎精一さん。その年の総合美展では遺作展も開催された（撮影・坂本徹氏）

情熱の芸術家・宮崎精一

人吉球磨総合美展が誕生したのは昭和29年。戦後間もない復興のまっただ中、多くの人々にとっては芸術を顧みる余裕もない時代だ。しかし、復興への希望にあふれていた時代でもあった。そんな中、地元での美術展開催を唱えた人吉在住の芸術家たちがいた。画家の宮崎精一・松岡次賀（つぎよし）・木山修一、陶芸家の村山一壺（いっこ）の4氏だ。その中心的人物が宮崎さんだった。

宮崎さんは東京の美術学校で絵画を学んだ後、人吉で創作活動を続ける。そして昭和7年、20歳の時に村山さんや松岡さんらと美術グループを結成。これを母体として人吉美術協会を設立した。そして昭和12年、厳しい審査で知られる独立展に24歳の若さで初入選。以後連続入選し、独立美術協会の会員となる。作品とともに、郷土を愛し人吉で創作活動を続けるエネルギッシュな作家として、中央画壇でもその名が知られる存在となった。総合美展発足の5年前、宮崎さんは次のように語っている。「人吉の自然は美しい。この尊い美しさの中からきっと立派な芸術も生まれるに違いない。それをこわさないように立派に育みたいと思うものが自分一人だけであってはならないと思う。されば、美を求むる者、弁舌や世評に惑わされることなく、このひとすじに心魂を打ち込む情熱と努力が必要である」。日本の美術界も活発に動き始めたこのころ、宮崎さんを中心に人吉でも美術展開催の機運が高まっていった。

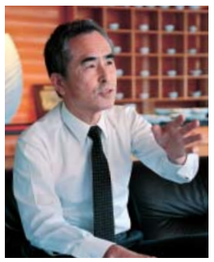
総合美展の誕生

昭和29年、人吉美術協会は、市教育委員会、熊本日日新聞社とともに人吉球磨総合美展を発足させる。第1回展には絵画と工芸の計120点が出品され、審査を経て入選以上の作品が人吉東小学校の講堂で一般公開された。記念すべき人吉球磨総合美展の幕開けだ。昭和30年の第2回展では写真部門が加わり、応募総数は385点に。当時から審査はとても厳しく、熊本日日新聞の記事はその様子を「地方の展覧会としてはきびしすぎる審査だった」と伝えている。「宮崎先生は中央の審査基準をそのまま人吉に持ってきた。純粋に美を追究し、本物の美術展を目指したからです。だからこそ、60年も続いているのでしょう」と人吉美術協会の久保田会長は話す。

郷土の美術展として

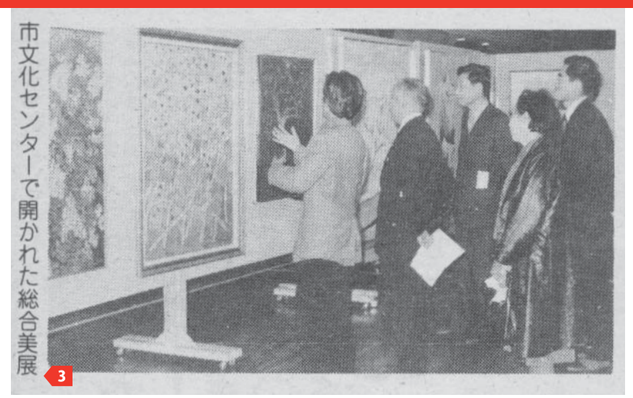
人吉球磨総合美展は芸術を愛する多くの人たちの熱意に支えられながら順調に回を重ね、昭和38年の第10回展には書道部門を追加。第13回展にはさらに商業美術部門（現在のデザイン部門）を設け、絵画・デザイン・彫刻・書道・工芸・写真と計6部門の総合美術展として中断なく現在に至っている。これだけの規模を誇る地域の公募展は珍しく、地元だけでなく県内外からの出品も多い。

「ただ、最近は社会の変化に伴って若い人の出品が減り、退職された方が趣味として造った作品が増えてきました。昔に比べると少し趣が変わりましたが、暮らしの中に楽しみながら芸術を取り入れる方が増えたということ。より身近な存在の美術展として親しんでもらえているのではないでしょうか」と久保田会長は話す。ただし、本物の芸術を追究するというスタンスは創立時から変わらない。今年も厳正な審査を突破したレベルの高い作品の数々が、会場に並ぶはずだ。



人吉美術協会　久保田会長

郷土の作品百廿点
公募 総合美術展あす開幕


市文化センターで開かれた総合美展

60年の歩み

昭和29年から中断することなく続く人吉球磨総合美展。これまでの歩みを、第1回展から作品を発表し続けている画家・段村一美さんのインタビューと写真で振り返る。

段村 一美（かずみ） さん（下薩摩瀬町）

昭和３年生まれ。人吉球磨総合美展に第１回展から出品し続ける。新象作家協会会員。日本美術家連盟会員。熊本県美術協会会員・功労会員。熊本県美術家連盟会員。人吉美術協会会員。求美会会員。

絵画との出会い

私が絵画を始めたのは、ちょうど終戦の年の昭和20年。当時国鉄に勤めていた私は、大分で鉄道の勉強をしていました。食料や物不足が極端な時代で、絵を描く道具もろくにないころです。ある時、同僚が植物の汁で絵を描いていました。それが驚くほど上手で、「これは面白そうだ」と教えてもらい、描いてみたのがきっかけです。

終戦後人吉に帰ると、本格的に絵を描いてみたいと思いました。当時人吉機関区で機関助士をしていましたが、熊本行きの列車を運行するときは、熊本市の画材店に寄って絵の具などを1つずつそろえていきました。キャンバスもないから、近所の製材所で板切れをもらい、それに描いていましたね。そして本格的に絵を学ぼうと、松岡次賀（つぎよし）先生と宮崎精一先生に師事しました。

宮崎先生は旅館の若旦那でしたが、家業は奥さまに任せて創作活動に打ち込んでいらっしゃいました。最初は門前払いで、絵を持って行ってもなかなか見てもらえない。しかし絵を担いで何度も通ううち、指導してもらえるようになりました。とてもやかましい先生でした（笑）。

絵を始めて間もない昭和23年には、初出品した県美展で入選することができました。

第1回展の思い出

第1回目の総合美展は周りの勧めで出品し、地方事務所長賞をいただきました。そのとき一番よい熊日賞を受賞した溝辺嗣雄（つぎお）さんは、同じ人吉機関区で働いていた同僚。部署は違いましたが、会えばよく絵の話をしていましたね。しかしそのときは、地元の人で入選した数は少なかったのではないでしょうか。作品が少なかったため、熊本市の若い絵描きたちの絵も並べた記憶があります。また、そのころは自分たちで準備もしていましたが、作品を掛けるパネルも数が足りず、あちこちから探しました。そのパネルもきちんと立たないから針金で引っ張るのですが、絵を掛けたらその重みで倒れることもありました。立派な美術展になった今では考えられませんね（笑）。

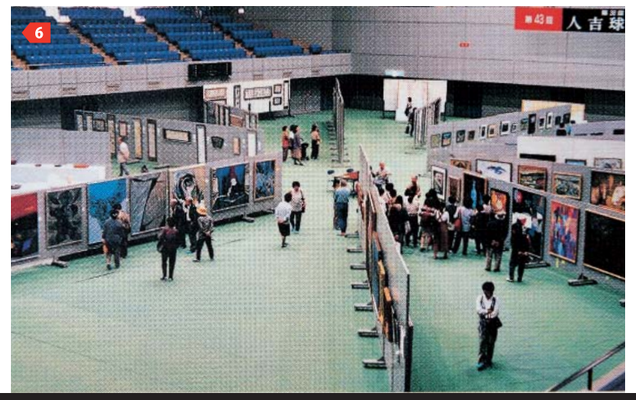
私にとっての総合美展

その後も絵にのめり込み、国内だけでなく、イタリアやドイツ、フランスなどヨーロッパ各地の美術展にも出品するようになりました。しかし、人吉球磨総合美展は私にとって特別なものです。地方の公募展ですからレベルとしては低いのかもしれませんが、若いころは総合美展で賞を取り、県美展に出品し、東京の美術展に出すというのが目標でした。総合美展は若手作家の登竜門的な存在だったのです。多くの才能のある若者が見出され、作家として活躍していきました。

地元にこれだけの美術展があるのはとてもありがたいこと。いろいろな美術展に出品するようになっても、「今年も総合美展があるから出品しないと！」と思ってずっと作品をつくり続けてきました。総合美展がなかったら、おそらくここまで絵を続けていなかったでしょう。

見る人に感動を

人吉球磨総合美展では長年審査員も務めてきました。その時私が評価していたのは、上手下手ではなく、見る人に感動を与えるような絵です。〝心で描いた絵〟とでもいいましょうか。最近は手先が器用な人が増え、技術はとても高くなりました。しかし、そこに思いが込められていないと、見る人に感動を与えることはできません。そういう絵は、賞を取らなくても、たくさんの絵の中で輝いています。会場を訪れたら、受賞作品以外もじっくり見てみてください。きっと心に響く作品が見つかるはずです。



1 審査の様子の写真とともに、１回目となる人吉球磨総合美展の開幕を知らせる記事（昭和29年11月11日付　熊本日日新聞朝刊掲載）。2 昭和43年11月、第15回展の様子。第１回展から24回展までは人吉東小学校の講堂で開催されていた。3 昭和53年の第25回展から、現在人吉城歴史館が建つ場所にあった文化センターに会場を移す。4 昭和62年の第34回展の様子。このころはまだ文化センターで開催。5 平成元年の第36回展の開会式。テープカットをする福永前市長の右に村山一壺氏、左に宮崎精一氏の姿が見える。6 平成８年の第43回展から、会場が現在のスポーツパレス大アリーナに。7 昨年の様子。現在は初日に表彰式と作品講評会が行われる。

参加しよう美の祭典

身近な美術展として、地域で親しまれる人吉球磨総合美展。趣味として究める人、部活に打ち込む高校生など、芸術を愛する幅広い世代の人たちの発表の場となっている。

区館 校民 公座 講

生きがいのある生活を送るため、さまざまな講座を学ぶことができる校区公民館講座。現在市内5つのコミセン（校区公民館）で開催されている講座は、太極拳や英会話、茶道、踊りなど40以上。どの講座も楽しく学ぶことが基本で、知識や技術を習得するだけでなく、生活の中に楽しみを増やし、仲間づくりの場にもなっている。

講座は6月～翌1月ごろにかけ、月2回、全11回開催。中でも書道や写真、絵画など芸術系の講座からは、毎年人吉球磨総合美展へ出品する人も多い。受講生のほとんどは仕事を定年退職した人や主婦。この講座で初めて学ぶという人も多いが、総合美展で上位入賞するほどの腕前を持つ人も。今年の総合美展も、受講生の力作が並ぶはずだ。

絵画（東間コミセン自主講座）

受講生のほとんどが総合美展を目指して創作中の絵画コース。講師を中心に、受講生同士で意見を出し合いよりよい作品を目指す。初心者が多かったが、今では県や中央の公募展で入賞・入選する人もいるほど。受講生でグループ展を開くなど、活動も本格的だ。

写真（中原コミセン）

紅葉やコスモスといった季節ごとの風景など、外での撮影会が中心。ほとんどの受講生がデジタル一眼レフカメラを使い、眼光鋭くファインダーをのぞくが、撮影が終われば楽しいおしゃべりタイム。撮った作品は持ち寄ってみんなで品評し、腕を磨いている。

かな書道（東西コミセン）

最初は筆の持ち方、紙の置き方から学ぶ受講生。書いた作品は講師が丁寧に朱で添削していく。腕を磨くために公募展に出品する人もいて、初心者から始めて総合美展で賞を取った人もいるそう。子どものころのように、机を並べて勉強できることも楽しみだ。

※平成26年度の校区公民館講座受講生募集については、平成26年5月1日発行の「広報ひとよし」に掲載予定です。

吉校 人高 書道部

人吉球磨総合美展を身近に感じてもらうとともに、未来の芸術家を育てるために、第55回展から始まった企画展示「高校生生徒作品展」。書道を中心に人吉球磨の高校生の作品が並ぶ中、毎回多くの生徒が出品するのが人吉高校書道部だ。

普段は高等学校揮毫（きごう）大会や高校生書道展など、大会や公募展に向けて、放課後は毎日練習に励む同校書道部。9月に行われた熊本県高等学校揮毫大会では団体で3位に入賞した。また、学校行事などでは、はかま姿で迫力ある書のパフォーマンスを披露することも。現在は同校創立90周年記念式典の際のアトラクションと総合美展出品に向け、もくもくと紙に向かう。今年も若さあふれる生き生きとした作品に期待したい。

▲ 部員は1年生9人、2年生11人の計20人。「個性的で面白い部員ばかりですが、筆を握ればキリッと引き締まる、けじめのある部活です」と部長の岩野春花さん（前列中央）。

▲ そろいのポロシャツで練習に励む部員（上）／9月に行われた文化祭のオープニングを飾った書のパフォーマンス（下）

第60回記念　人吉球磨総合美展

展示期間　10月19日（土）～24日（木）
時　　間　午前9時～午後5時（19日のみ午前10時30分～）
展示会場　スポーツパレス大アリーナ
入 場 料　無料
展示内容　一般公募の入賞・入選作品、会員・会友の作品、企画展（60年の歩み展、生徒作品展）

まだ間に合う！　作品募集中！

作品受付　10月12日（土）の午前9時～午後5時、10月13日（日）の午前9時～午後3時
部　　門　絵画・デザイン・彫刻・書道・工芸・写真の各部門
申込方法　カルチャーパレスに置いてある申込用紙に記入し、作品と一緒にスポーツパレスにお持ちください。申込用紙は受付当日会場で記入することもできます。
そのほか　詳しい要項・申込用紙などが必要な方は、下記事務局までお問い合わせください。なお、過去3年以内に出品された方については要項・申込用紙を郵送しています。

問合せ　人吉球磨総合美展運営委員会事務局（市市民文化課内）
☎２４－３３１１　ＦＡＸ２４－３５１９　〒８６８－００１５ 人吉市下城本町１５７８－１

世界遺産へ

肥薩線、世界遺産への道―。

vol.15

湧水町のアーチ煉瓦暗渠

地域の宝・肥薩線を世界へ―。
100年の歴史を持つ肥薩線の鉄道遺産を紹介します。

D51復活運行に向けた署名にご協力ください！詳しくはこちら→　肥薩線を未来へつなぐ協議会ホームページ　http://www.hisatsusen.com/

丸池湧水暗渠（明治36年）長さ67.4㍍、径間0.92㍍の半円二連併設、煉瓦四重巻の構造。側壁には凝灰岩の切石を使用。

開業当時の高度な技術を物語る暗渠群

鹿児島県湧水町では、肥薩線を横断する河川や水路をまたぐために架けられた構造物である暗渠（地下水路）を数多く見ることができます。

湧水町だけで真幸～吉松間に4基、吉松～栗野間に6基、栗野駅に1基、栗野～大隅横川間に3基の合計14基もの煉瓦暗渠が確認されています。いずれもその区間を建設した時（明治36～42年）からのもので、100年以上の歴史を持ち、今でも鉄路を支えています。

それぞれの暗渠が、流れる水量や地形などの周辺環境に合わせた構造で造られていて、100年経過した煉瓦構造物であるにもかかわらず外観に大きな損傷はほとんど見られません。建設当時の高度な設計・技術を物語るものであり、工事に携わった先人の知恵や努力を伺うことができます。

これらの暗渠群も、吉松駅の蒸気機関車や危険品庫などと同様、経済産業省が平成19年に認定した近代化産業遺産群33の構成資産です。

竹下川暗渠（明治36年）長さ30.7㍍、径間4.5㍍、煉瓦四重巻構造

第一会田川暗渠（明治36年）長さ29.35㍍、径間2.45㍍、煉瓦四重巻構造

問 市自治振興課肥薩線世界遺産推進室（☎22-2111内線2221）

※広報ひとよし９月号で紹介した「吉松駅の鉄道遺産」下段７行目の「当時の工事監督官庁の工部省マーク」は「官設鉄道のシンボルマーク」の誤りです。お詫びして訂正いたします。

FACE ひとよしで輝く人

じゅぐりっと野外コンサートを手がける ひとよし森のホール代表 小川 香 さん（駒井田町）

おがわ　かおる

昭和24年4月17日生まれ。A型。趣味は、音楽を聴くことや旅行、英会話など。自称「おしゃべり好きのおせっかい」という小川さん。趣味の旅行先でも名所・旧跡巡りより地元の人との会話が楽しみだとか。好きな言葉は一期一会。「ひとよし森のホール」がその象徴で、ここでいろんな人と出会い、つながってきたそうだ。ツクシイバラの保護活動でも活躍中。

◀10月５日に開催される野外コンサートのお問い合わせはひとよし森のホール（☎22－4007）

官民一体となり観光客をおもてなしする「じゅぐりっと博覧会」。今年の秋も多くのイベントが開催される。中でも一流の音楽家が夜の歴史遺産で演奏するじゅぐりっと野外コンサートは初回から続く人気イベントの一つ。その中心を担うのが小川さんだ。

結婚後千葉県松戸市で生活していた小川さん。しかし「生まれ育った人吉球磨には芸術を愛する人がたくさんいるのに発表の場がない。それに、本物の芸術に人吉の人にも触れてほしい」という思いから、平成11年９月、駒井田町に「ひとよし森のホール」を開館。今年で15年目を迎え、芸術の発信基地として定着している。ちなみに現在も人吉と松戸の二重生活だ。

「情熱を持って接すれば、思いは届く」が信念。ほれ込んだアーティストであれば、世界で活躍する大物であろうと口説き落とし、人吉でのコンサートにつなげる。そして小川さんの情熱とおもてなしに逆にほれ込み、「人吉ファン」となったアーティストも多い。

じゅぐりっと野外コンサートは、「市内に残る情緒ある歴史遺産と一流の音楽を融合させたら素晴らしいものになる」という小川さんのひらめきと、今まで築いてきたアーティストとのつながりによってできあがった。「素晴らしいと思ったものは誰にでも紹介し、みんなで分かち合いたい」と話す小川さん。10月５日に人吉城跡で開く第７回野外コンサートでも、大勢の人に楽しんでほしいと願っている。

交通事故ゼロを目指して　第27回交通安全県民大会

秋の全国交通安全運動のスタートを飾る催し・交通安全県民大会が9月21日にカルチャーパレスで開催されました。人吉球磨での開催は10年ぶりです。

大会では田中市長や蒲島県知事らのあいさつの後、交通安全宣言やJR九州による踏切事故防止講演などが行われ、南稜高校の生徒が反射材を使って作った衣装をファッションショーで披露。続く第2部では、タレントの英太郎さんらによるトークショーや、くまモンと地元のゆるキャラが勢ぞろいし会場を沸かせていました。

交通安全川柳と標語の表彰式

盛り上がったトークショー

ゆるキャラたちが大集合！

大会終了後は、白バイを先頭に交通安全出発式も行われた

南稜高校生徒による反射材ファッションショー

秋空の下元気にプレー
第66回人吉市高齢者ゲートボール大会

健康づくりや仲間づくりを目的とした、人吉市老人クラブ連合会主催の高齢者ゲートボール大会が、9月11日にふるさと歴史の広場で開催されました。

校区や女性部による8チーム40人が参加。最高齢は94歳の永田ミチ子さん（木地屋町）です。開会式では老人クラブ連合会の三倉会長が「元気に東京オリンピックを迎えられるよう健康に気をつけ、今日もプレーしましょう」とあいさつ。さわやかな秋空の下、各チーム作戦を練りながら、優勝を目指して熱戦を繰り広げました。

ゲートをよ～く狙って

観音様を巡ってきたよ
三十三観音めぐり・親子モニターツアー

人吉市の無形文化財「相良三十三観音めぐり」を、次代を担う子どもたちに伝えていこうと、9月22日に親子モニターツアーが開催されました。ツアーには親子17組37人が参加。2台のバスに乗り込み、市内12カ所の札所を巡礼しました。

お参りの作法やマナーを観光案内人から教わった子どもたちは、観音様にお参りし宝印帳に押印。お接待の方との触れ合いも楽しみました。お母さんと参加した男の子は「ほかの観音様も家族で回ってみたい」と笑顔で話していました。

観音様に手を合わせる子どもたち

「食」を見直し STOP糖尿病
ブルーサークルメニュー披露会

県が糖尿病対策の一環として推進中の「ブルーサークルメニュー」を知ってもらおうと、9月20日、球磨地域振興局で披露会が開催されました。同メニューは、糖尿病などで食事が気になる方でも安心して外食を楽しめるように考案された「総エネルギー600キロリー・塩分3グラム」を満たしたオリジナル外食メニュー。出席者は、低カロリー・低塩分とは思えない充実したメニューを感心しながら味わっていました。市内では、ひまわり亭と翠嵐楼（宿泊客のみ）で楽しむことができます。

披露会の様子（左）、弁当の中身（右上）、くまモンも応援（右下）

心の中を鮮やかに表現
佐伯駿さん作品展

重度の脳性まひの障害がありながら、ちぎり絵などの創作活動を続ける佐伯駿さん（大畑町）の初個展が、9月20日から合ノ原町の白岳伝承蔵で始まりました。

駿さんは手を動かすことができないため、母・優子さんのサポートを受けて作品を創作し、色鮮やかな世界をつくり出します。作品展には、創作初期から現在までの作品のうち14点を展示。優子さんは「多くの人に見てもらうのが一番うれしいみたいです」と話していました。11月下旬まで。入場無料。

初の個展を開催した駿さんと母・優子さん

下水道で住みよい環境づくりを
第53回下水道の日

9月10日の「下水道の日」に合わせ、9月5日に下水道の普及促進行事が行われました。

まずは人吉浄水苑に人吉下水道排水設備組合を構成する建設業・管工事業各社が集合し、出発式を開催。その後、水洗化促進班と道路危険箇所パトロール班に分かれて出発し、未水洗化世帯への水洗化の促進と下水道工事が原因と思われる道路の陥没などを補修しました。また、今年は大型量販店に来店した市民に対してチラシや油吸収材などを配布。下水道の正しい使い方の啓発を行いました。

水に流せるティッシュや油吸収材を配る関係者

僕らの町の川はきれいかな？
小学生が川の環境を調査

9月10日に、人吉西小学校の4年生48人が山田川の環境を調査しました。これは市が現在策定中の「人吉市環境基本計画」の基礎資料とするために、次世代を担う小学生に身近な川を調査してもらおうと計画されたものです。児童たちは、薬品を使って川の水のアルカリ濃度を調べたり、川底の石に付いている生物を集めたりしながら山田川を徹底究明。あらゆる調査の結果、「きれいな川」であることを突きとめました。この調査は、今後、3年かけて全小学校区で1カ所ずつ行われる予定です。

山田川の川底から石を拾い上げ、生物を集める児童

あなたの人生に〝花まる〟

ひとよし花まる学園大学受講生募集

人吉市と熊本学園大学、中小企業大学校が連携し、今年度も「ひとよし花まる学園大学」を開講します。講座は全部で３講座。熊本学園大学の「知の集積」と人吉の特性を生かしたオリジナル性のあるものばかりです。教養を深め、あなたの人生に〝花まる〟をつけてみませんか？

		講座名とテーマ（各講座全６回）	定　員
講　座 1	タイトル	とことん歴史学「波瀾（はらん）万丈！相良清兵衛とその時代」	80 人
	テーマ	○相良清兵衛の生涯 ○朝鮮出兵・関ケ原合戦・佐敷合戦と相良清兵衛の動向 ○実録 お下（しも）の乱 ○江戸評定対決、幕府・細川家は清兵衛騒動をどう見たか！ ○出頭人（側近）相良清兵衛と相良騒動　など	
講　座 2	タイトル	健康と福祉「少子高齢化社会を生きる」	40 人
	テーマ	○私たちと健康・体育・スポーツ ○私を「語る」ことの意味 ○地域をつなぐ世代間交流 ○人吉の福祉を考える介護と福祉のまちづくり ○健康体操　など	
講　座 3	タイトル	終活（しゅうかつ）を考える「残された人生をどのように生きたい」	40 人
	テーマ	○老後を豊かに暮らすために　年金・医療 ○老後を豊かに暮らすために　介護施設・在宅介護 ○マネープラン　遺産相続・遺言書の作り方 ○エンディングについて　葬儀・お墓　など	

開 講 日　10 月 19 日（土）
開講式　9:20 ～
第 1 回講座　10:00 ～ 12:00
以降、10/26、11/2、16、30、12/14

開催場所　中小企業大学校人吉校

対 象 者　学習意欲のある方

受 講 料　1 講座 2,000 円

申込方法　受講申込書を市社会教育課へ持参・郵送・電子メールで提出してください。受講申込書は市社会教育課と各コミセンにあるほか、市ホームページからダウンロードすることもできます。申込多数の場合は抽選とします。抽選の結果と開講式のお知らせは、10 月 16 日（水）に発送します。

申込・問合せ　市社会教育課生涯学習係
〒 868-8601（住所不要）人吉市役所別館２階
☎ 22-2111 内線 5235
電子メール　syakaikyouiku@city.hitoyoshi.lg.jp

申込締切　10 月 15 日（火）必着

地域福祉に関するアンケートを実施します

本市では、平成22年11月に「人吉市地域福祉計画」を策定し、誰もが住み慣れたまちで、安心して暮らせるまちづくりを目指してきました。

このたび、第２次計画の策定にあたり、市民の皆さまに地域福祉についてのご意見や日常生活での課題や問題点を把握するため、アンケート調査を行います。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

調査対象　市内在住の20歳以上の方2,000人（住民基本台帳から無作為抽出）

調査方法　対象となった方に郵送で調査票を配布します。調査票が届きましたら、ご記入のうえ、同封の返信用封筒で返送してください。（切手はいりません）

調査期間　10月７日（月）～ 20日（日）（基準日：10月１日）

問合せ　市福祉課福祉政策係（☎２２－２１１１内線１１４１・１１４２）

受水槽・高架水槽の定期的な清掃と点検を

３階建て以上のアパートやマンションには受水槽や高架水槽が設置されていて、これらに貯めた水をポンプでご家庭まで送っています。

受水槽や高架水槽といった貯水槽水道※設置者には、貯水槽の管理責任が定められています。年に１回以上の清掃と日常の定期的な点検を行ってください。

※受水槽や高架水槽を経由する給水方式を貯水槽水道といいます。

日常の点検ポイント

①ごみ・汚物などが周囲や上部に置かれていないか
②貯水槽の外観に亀裂や破損はないか
③内部にごみ・沈殿物はないか
④水抜官・オーバーフロー管が、排水管などのほかの配管と直接連結されていないか
⑤オーバーフロー管・通気管の防虫網の破損はないか
⑥マンホールに施錠はしてあるか
⑦パッキンなどの劣化はないか

屋外に設置してある貯水槽は自然災害による影響を受けやすいので、台風・大雨・強い地震の後には必ず点検してください。

問合せ　市上水道課（☎２２－５４９７）

情報ひろば

あなたの暮らしに役立つ情報をお届けします

市役所（代表）	☎22－2111				
カルチャーパレス	☎24－3311	スポーツパレス	☎22－1688	水道局	☎22－5497
保健センター	☎24－8420	石野公園	☎22－6700	人吉城歴史館	☎22－2324

お知らせ INFORMATION

児童手当（10月期）振り込みは10月7日(月)です

平成25年10月期（平成25年6月～9月分）の児童手当は、10月7日(月)に指定された金融機関の口座に振り込みます。

なお、現況届を提出していない方や、保険証の写し・所得証明書などの添付書類が不足している方には支払いができません。至急手続きをしてください。

問合せ 市福祉課児童福祉係

土砂災害危険箇所の立ち入り調査を行います

県では、人吉市内の土砂災害危険箇所を詳しく把握するために土砂災害防止法に基づく立ち入り調査を行います。調査員が地形測量や写真撮影のために私有地内へ立ち入る場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

なお、立ち入りの際には、県が発行した身分証明書と会社名が入った腕章を着用した調査員が事前に説明を行います。

期間 10月上旬～

時間 午前8時～日没

対象地区 人吉市内の土砂災害危険箇所

問合せ 県球磨地域振興局工務課（☎㉔4213）

就学時健康診断を行います

来春の小学校入学予定児童の就学時健康診断を行います。

日程

10月7日(月) 中原小学校
10月25日(金) 西瀬小学校
10月30日(水) 東間小学校
11月13日(水) 大畑小学校
11月15日(金) 人吉東小学校
11月21日(木) 人吉西小学校

※対象者には個別に通知します。

問合せ 市学校教育課教育係

「おでかけ九ちゃん」へ遊びに来ませんか？

九ちゃんクラブ「ふれあい広場」があなたのまちへ出張します。子育て中の皆さん、お気軽にお越しください。

期日 10月18日(金)

時間 午前10時30分～正午

場所 下漆田町公民館

内容 散歩「落ち葉とドングリ拾い」

対象 おおむね3歳未満の乳幼児とその保護者

申込・問合せ ほっとステーション九ちゃんクラブ（☎㉜9566）

大規模な土地取引には届け出が必要です

一定面積以上の土地の売買などをしたときは、契約後に権利取得者（買い主）が届け出をする必要があります。

届け出の必要な取引

売買、交換、売買予約、譲渡担保、代物弁済など

届け出の必要な土地の面積

○都市計画区域（市街化区域）＝2千平方㍍以上

○それ以外の都市計画区域＝5千平方㍍以上

○都市計画区域外＝1万平方㍍以上

届け出期限 契約（予約を含む）締結日から2週間以内（締結日を含む）

届け出窓口 土地の所在する市町村の国土利用計画法担当課（人吉市は企画財政課）

問合せ 市企画財政課企画政策係、県地域振興課（☎096-333-2181）

毎月第1日曜日は「家庭の日」です

県では、毎月第1日曜日を「家庭の日」とし、健全で明るい家庭づくり運動を進めています。

家族そろって話し合うなどの機会が少なくなってきている現在、月1回は一家団らんの日を持ち、家庭づくりのきっかけとしたいというのがこの運動の狙いです。すてきな過ごし方を家族みんなで話し合い、楽しい1日にしましょう。

問合せ 青少年育成市民会議（市社会教育課内）

募集 INVITATION

人吉・球磨人権川柳コンテスト作品募集

人権を5・7・5の言葉で表現してみませんか？

募集対象 人吉球磨在住の方

応募方法 官製はがきに作品（3点まで）、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し送付してください。

申込期限 10月31日(木)

申込・問合せ 熊本地方法務局人吉支局（〒868-0057土手町36-1、☎㉒3393）

楽しく食事をしながら、
人生のパートナーと
出会えるチャンス！
気軽に友達と
参加してみませんか？

婚活事業 ♥ 気軽にレストラン

期　　日 10月26日（土）
時　　間 午後７時～（受付：午後６時30分～）
場　　所 エルマナス（西間下町２４６－１）
会　　費 男性２，５００円、女性２，０００円
対　　象 結婚に意欲のある40歳くらいまでの独身男女
申込締切 10月18日（金）
申込・問合せ 市農業委員会事務局（☎２２－２１１１内線5181）

「レッツ シング アソング トゥゲザー！」参加者募集

犬童球渓先生が日本語歌詞をつけた「旅愁」の原曲「ドリーミング オブ ホーム アンド マザー」や、「星に願いを」などを第67回犬童球渓顕彰音楽祭「音楽の夕べ」で歌っていただける方を募集します。

出演期日 11月24日(日)

時間 午後6時30分予定

募集人数 20人（市外の方も大歓迎・先着順）

申込期限 10月11日(金)

申込・問合せ カルチャーパレス

11月は計量強調月間 計量教室参加者募集

実際に対象店舗で購入した商品を計量協会が準備した計量器で計り、表示があっているかを確認します。購入代金は計量協会から渡されます。

期日 11月19日(火)

時間 午後1時～4時

会場 市役所別館2階202会議室

応募方法 はがきまたはファクスで住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入し「計量教室参加希望」と明記して応募してください。

募集人数 20人（先着順）

募集締切 10月21日(月)必着

申込・問合せ 市商工振興課（〒868-8601人吉市役所（住所不要）、FAX㉒7047）

一日司書体験 希望者募集

本の貸し出し・返却体験や絵本の読み聞かせなど図書館の仕事を体験してみませんか？ 終了後には「一日司書体験認定書」をお渡しします。

期日 11月3日(日)

時間 午前8時50分～午後3時

場所 市図書館

対象 小学生以上の方（団体での申し込みは受け付けません）

募集人数 5人程度（抽選）

申込方法 図書館にある申込用紙で直接申し込むか、電話で申し込んでください。

申込期間 10月8日(火)～18日(金)

申込・問合せ 市図書館

催し物 EVENT

第26回石野公園まつり ～南九州クラフト展～

期日 11月2日(土)～4日(月)

時間 午前10時～午後4時

場所 人吉クラフトパーク石野公園

入場料 無料

内容 九州各地の工芸家による実演・体験・作品販売、子どもが楽しめる昔遊びコーナー、ロックグループ「セーリング」ライブイベントなど

問合せ 石野公園（☎㉒6700）

おどんな日本一！人吉のど自慢大会

地元のど自慢によるうっとりする歌声や、個性的なパフォーマンスなど盛りだくさんの内容です。出場者への応援も大歓迎！

期日 10月6日(日)

時間 開場＝午後1時～
開演＝午後1時30分～

場所 カルチャーパレス

入場料 無料

問合せ カルチャーパレス

くましえん祭（まつり）

期日 10月20日(日)

時間 午前9時30分～

場所 県立球磨支援学校

内容 小学部の遊び場開放、中学部・高等部の作業製品販売、バザー、ステージ発表など

問合せ 球磨支援学校（☎㊷3792）

秋の石野公園 ふれあいウォーキング

東間・田野校区公民館では、地域住民の絆と健康づくりのため「秋の石野公園ふれあいウォーキング」を開催します。

期日 11月9日(土)※小雨決行
受付 午前9時20分、出発：午前10時
会場 石野公園お祭り広場
コース 石野公園→東漆田→赤池→石野公園(約3・5キロメートル)
対象者 健康な方、健康づくりに関心がある方（小学生以下は保護者同伴）
参加料 無料
申込期限 11月2日(土)
申込・問合せ 東間コミセン（☎㉔3381）

ロンドン五輪水泳日本代表コーチ・久世由美子氏講演会

ロンドンオリンピック水泳200メートルバタフライ銅メダリスト・松田丈志さんを幼少期から指導した同五輪水泳日本代表コーチ・久世由美子さんによる講演会です。

期日 10月18日(金)
時間 午後7時～（受付：午後6時30分～）
場所 カルチャーパレス
演題 夢を夢で終わらせないコーチ人生
定員 150人（先着順）
入場料 無料
申込期限 10月11日(金)
申込・問合せ NPO法人人吉市体育協会（☎㉒1688）

講座・教室 CLASS

役に立つパソコン講座

【作ろうパソコンで年賀状♪ 超初心者用】

中高年向けにゆっくり進む講座です。

日程 11月5日～28日の火・木曜日（全8回）
時間 午前10時～正午
場所 人吉球磨能力開発センター
内容 電源の入れ方から年賀状作成まで。
募集人員 20人（先着順）
申込締切 11月1日(金)
受講料 1万円（テキスト代込み）

【インターネットの基礎とデジカメ写真の活用！】

パソコンを使って楽しむ講座です。

日程 11月5日～28日の火・木曜日（全8回）
時間 午後2時～4時
場所 人吉球磨能力開発センター
内容 インターネットの楽しみ方からデジカメ写真の活用まで。
募集人員 20人（先着順）
申込締切 11月1日(金)
受講料 1万円（テキスト代込み）
申込・問合せ 人吉球磨能力開発センター（☎㉒2475）

九州大学公開講座「九州山地の森と樹木」

九州大学宮崎演習林で森林や樹木、動物などについての講座・実習を行います。

期日 10月27日(日)
時間 午前9時集合
会場 九州大学宮崎演習林（宮崎県椎葉村大字大河内）
募集人数 20人（初参加を優先して抽選）
参加料 千円
申込方法 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・性別を記入し申し込んでください。
申込締切 10月11日(金)
申込・問合せ 九州大学宮崎演習林（☎0983㊳1116、〒8830402宮崎県東臼杵郡椎葉村大字大河内949）
ホームページ http://www.forest.kyushu-u.ac.jp/miyazaki/index.php

夢を叶えるはじめの一歩 創業チャレンジセミナー

「新しく事業を始めたい！」そのために必要なビジネスプランの作成方法などをアドバイスします。

期日 10月26日(土)、11月16日(土)の全2回
時間 午前10時～午後5時
会場 人吉商工会議所
対象者 創業予定の方、創業後間もない方
定員 10人（先着順）
受講料 500円
申込・問合せ 人吉商工会議所（☎㉒3101）
http://www.hitoyoshi-cci.or.jp/

「イクメン講座」で子育て力アップ！

お父さんのための子育て講座です。

期日 10月27日(日)
時間 午前10時～午後1時
会場 市保健センター調理室
テーマ クッキングパパ
対象者 0～5歳の乳幼児と父親・祖父母
定員 10組程度（要予約）
申込・問合せ ほっとステーション九ちゃんクラブ（☎㉜9566）

ひとり親を応援！ ビジネスパソコン2級講習会

ひとり親家庭の母・父、寡婦の方を対象とした講習会です。就業や転職に生かせるビジネスパソコン2級取得を目指します。

日程 11月30日(土)～平成26年2月15日(土)の毎週土曜日（全10回）※12月28日・平成26年1月4日は除く
時間 午前9時～午後4時※初日と最終日は午後4時30分まで
場所 アビリティスクール・マリオネット（熊本市中央区神水2丁目2-20）
募集対象 次の全てを満たす方
①熊本市以外の市町村在住のひとり親家庭の父母、寡婦
②就業のためパソコン技能習得の必要がある方で、全日程に出席できる方
③エクセル（表計算ソフト）での表作成ができる方
定員 25人程度（抽選）
受講料 無料※テキスト代3500円、検定料6400円別途
申込期限 11月8日(金)
申込・問合せ 市福祉課児童福祉係

保育士資格取得者の研修会（講演会）

期日 10月23日(水)
時間 午後7時～9時
会場 カルチャーパレス
演題 「遊びは学び」～子どもの中に〝生きる力〟を育む～
講師 童具館（どうぐかん）館長・和久洋三さん
参加料 無料
申込・問合せ 市福祉課児童福祉係

熊本県行政書士会 市民公開講座

期日 10月24日(木)
時間 午後1時30分～4時
会場 菊陽町図書館ホール
内容 遺言・相続講演会（公証人と大田黒浩一さんの講演）
問合せ 熊本県行政書士会（☎096-385-7300）

相談 CONSULTATION

消費生活なんでも相談会 ～日曜日の相談会～

平日に相談をすることができない方のために日曜日に開催します。相談内容は問いません。臨床心理士による「心の相談」もあります。

期日 10月20日(日)
時間 午前10時～午後3時
会場 市消費生活センター
※予約は不要ですが、予約があれば優先します。
問合せ 市消費生活センター（市市民課くらし安心相談係）

「法の日」無料法律（手続き）相談会

金銭、土地、家庭問題、登記、人権問題などに関する手続きや法律相談を受け付けます。予約は必要ありません。

期日 10月16日(水)
時間 午前10時～午後3時
会場 熊本地方家庭裁判所人吉支部
問合せ 熊本地方家庭裁判所人吉支部（☎㉓4855）

オストメイト医療相談会

オストメイト（人工肛門・人工膀胱造設者）の方や家族を対象にした、人工肛門の手入れの仕方などについての医療相談会・体験発表会です。

期日 10月12日(土)
時間 午後1時30分～3時30分
会場 球磨郡公立多良木病院
参加料 無料
問合せ 日本オストミー協会熊本県支部（☎096-384-1012）

人吉球磨広域行政組合 職員（栄養士）採用試験

受験資格	昭和48年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた方で、栄養士の資格を持っている方
採用予定数	1人程度
受付期限	10月11日(金)
一次試験日	11月3日(日)
申込方法	申込用紙に必要事項を記入し、郵送または持参してください。

申込・問合せ 人吉球磨広域行政組合総務課（☎23-3080）
ホームページ http://www.hitoyoshikuma.com/

労使紛争の解決には「あっせん」を

県労働委員会では、賃金カットや解雇など労働者と事業主との間に起きたトラブルの解決をお手伝いします。手続きは簡単で、秘密は厳守されます。また費用もかかりません。パート従業員や派遣社員、契約社員の方も利用できます。まずは、気軽に相談してください。

問合せ 県労働委員会事務局（☎096-333-2753）

健康 HEALTH

愛の献血♥

◆10月30日(水)
【万江病院】
・午前10時～11時30分
・午後0時30分～4時
問合せ 市保健センター健康増進係

10月の行事カレンダー

1(火) 広報配布、地域福祉フォーラム(CP)
2(水)
3(木) 〝かがやき〟づくりトーク（中神町城本町内学習センター）
4(金) 第4回ひとよし歌謡祭（CP）
5(土) 人吉城跡・灯りと音楽の競演（人吉城跡）
6(日) 人吉のど自慢大会（CP）
7(月) G空間×ICTシンポジウム（CP）
8(火) おくんち祭神幸式（市内一円）、市内小中学校休業日、人吉城歴史館親子無料開放
9(水)
10(木)
11(金)
12(土) SL人吉親子教室（人吉駅、～14日）
13(日) 人吉城ぐるっと探検隊！（人吉城歴史館）、ポルトガル料理講座（東西コミセン）
14(月) 体育の日、第10回ウンスンカルタ大会（鍛冶屋町）
15(火) 広報配布
16(水)
17(木)
18(金) 人吉球磨総合美展（SP、～24日）、〝かがやき〟づくりトーク（東大塚町桑木津留）
19(土) 人吉ふれあい100円商店街、とっておきの音楽祭inひとよし（中心市街地一帯）
20(日)
21(月)
22(火)
23(水)
24(木)
25(金)
26(土)
27(日)
28(月)
29(火) 〝かがやき〟づくりトーク（大塚コミセン）
30(水)
31(木)

※CP：カルチャーパレス、SP：スポーツパレス

送りつけ商法

高齢者を狙った「健康食品の送りつけ商法」が急増！
覚えがなければ絶対に受け取らない、お金を払わない！

巻き込まれやすい高齢者

『以前お申し込みいただいた健康食品を、今から送ります』と突然電話があり、『申し込んだ覚えがない』と断ったのに強引に送りつけられた」という相談が激増しています。

特に狙われやすいのは高齢者です。業者から「申し込んだのだから払え」と高圧的に言われ、押し切られて購入を承諾してしまう事例も多く見られます。商品は代金引換配達（代引配達）で送付される例がほとんどです。

最近では業者が代引配達の契約を配達業者から解除されたためか、商品とともに現金書留封筒や振込用紙を同封して送りつけ、代金を郵送させたり、振り込みさせたりするよう消費者に指示する手口も見られます。

突然電話がかかってきたら

申し込んだ覚えがなく購入するつもりもなければ、きっぱり断りましょう。断ったにもかかわらず一方的に送りつけられた場合は、商品を「受け取り拒否」してください。電話で勧誘されて承諾してしまった場合でも、クーリング・オフができます。また、事実でないことを言われて勧誘されたり、勧誘時に脅かされて恐怖を感じたりすることがあれば、すぐに警察に相談してください。

家族や近所に高齢者がいらっしゃる方は、高齢者がトラブルにあっていないか見守ってあげることが大事です。困ったことがあれば、すぐに消費生活センターに相談してください。

～国民生活センターより～

はい、こちら消費生活センターです

Consumption life center
人吉市消費生活センター
☎22－2111内線1215・1216

波瀾万丈！相良清兵衛伝

第三回
「関ヶ原合戦直前の相良氏」

慶長5年（1600年）7月、相良藩主・相良頼房は、豊臣政権五大老筆頭の徳川家康のもとに参上するため大坂へと向かう。しかし、家康は会津（福島）の上杉景勝を討伐するため、出陣した後だった。

その隙を突き、家康と対立する石田三成は家康を討つために挙兵。取り残された相良氏は、三成率いる西軍への参陣を強要された。相良氏は、「仕方なく西軍に加わること」と、「家康が西上すれば、すぐにも家康率いる東軍に参陣する」との書状を家康方に送っている。

相良氏は伏見城（京都）を攻め、近江国（滋賀）瀬田橋の警固の役目を果たし、他の西軍とともに大垣城（岐阜）に入った。

関ヶ原合戦前夜の9月14日。東軍の動きを遮るため、西軍の主力は大垣城を出て関ヶ原（岐阜）へ。相良氏はそのまま大垣城二の丸の守備を任された。

そして天下分け目の関ヶ原合戦―。大軍同士の大合戦は、わずか一日で決着。東軍の勝利に終わった。

大勢の敵軍の中に取り残された大垣城。そこに籠城する頼房と相良兵部頼兄（清兵衛）たちの運命はいかに――。

いよいよこの連載も次回からクライマックスを迎えます。

話の続きをいち早く知りたい方や、清兵衛の生涯をたどってみたい方は、10月4日㈮から人吉城歴史館で始まる特別展「波瀾万丈！相良清兵衛伝」へお越しください。お待ちしています！

問市歴史遺産課（☎22－2324）

わが家の愛（アイ）ドル

3歳までの子どもの写真募集中！
応募・問合せ
〒868-8601 人吉市麓町16
総務課秘書広報係
（☎22-2111内線2208）
Eメール
soumu@city.hitoyoshi.lg.jp
連絡先を忘れずに

亀浦 颯太（かめうら そうた）ちゃん
9カ月（五日町）
平成24年12月7日生
智広パパ・玲奈ママ
離乳食が始まって、椅子を買いました♪♪

山田 真白（やまだ ましろ）ちゃん
9カ月（矢黒町）
平成24年12月18日生
喜明パパ・順子ママ
元気に大きくなってね♪

山田 和明（やまだ かずあき）ちゃん
3歳（矢黒町）
平成22年7月21日生
喜明パパ・順子ママ
妹に優しくしてね♪

Welcome to library
ようこそ としょかんへ！

新刊案内（9月の新刊から）

ちゃんと作れる！昔ながらのお母さんのおかず

一般

橋本 加名子・太田 静栄／
枻出版社

かぼちゃの煮物、厚焼き卵、ロールキャベツ、いなりずし……。大人になってもふと食べたくなる味です。でも、作り方がわからない、味が出ない……。そんな悩みに応えてくれるのがこの本です。やさしい解説つき。

とんとんとん！だれかな？

児童

ミカエラ・モーガン／
岩崎書店

ひとりでお留守番をしていると、「とんとんとん！」と誰かがドアをたたく音がします。ドアを開けると、やって来たのはしろくまさん、ねこさん、カンガルーさん、きょうりゅうさん。お部屋の中は動物さんたちでにぎやかに……。

人吉市図書館
場　所：人吉カルチャーパレス内
開館日：火曜日～日曜日、祝日
休館日：月曜日（祝日に当たる場合は、その翌日）、年末年始（12月29日～1月3日）

10月の休館日
7日、15日、21日、28日

問 図書館　☎24－3518

この本よかばい！

今月の紹介者
城本町
豊田 直大（なおひろ）くん

白狐魔記
蒙古の波

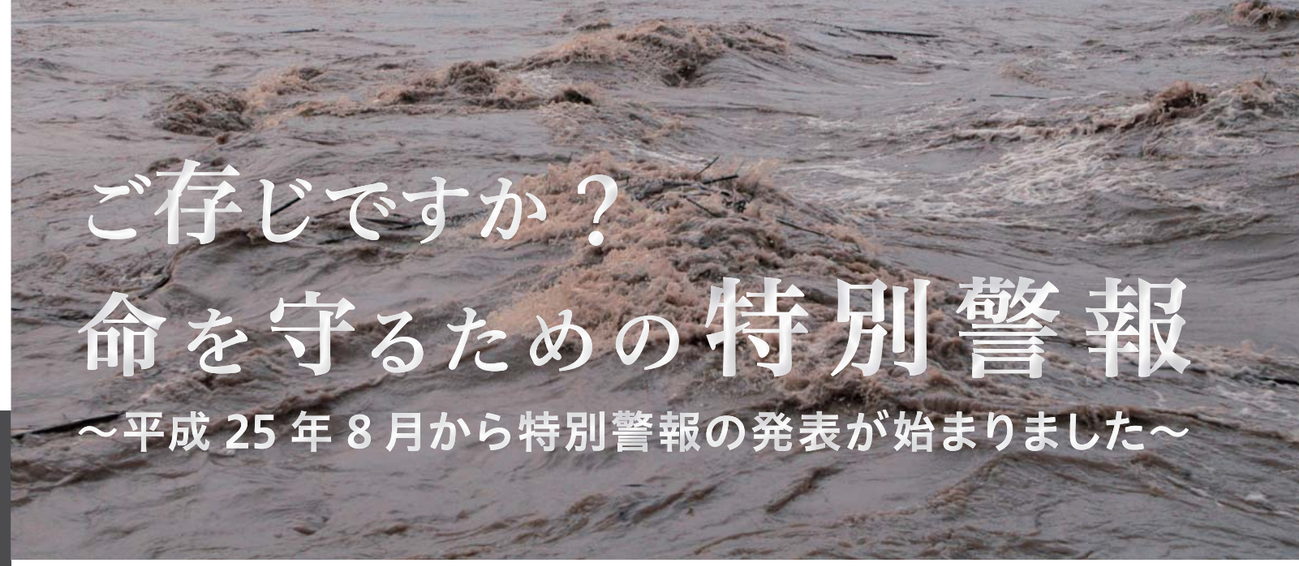
斉藤 洋／偕成社

この本は、鎌倉時代に白こま山の仙人の弟子となり、しゅ行ののち、人間に化ける事ができるようになったきつね・白こま丸の人間たん求物語です。

白こま丸は、元軍が日本に攻めにきたとき、元軍と戦う日本のぶしょうを見て、いろいろな事を感じます。熊本のぶしょう「竹崎季長（たけざきすえなが）」との関わりもおもしろいです。

この本の作者、「さいとう洋」さんの作品には、ぼくの好きな「白こま記」はもちろん「ナツカのおばけ事けんぼ」や「ようかいハンターヒカル」などがあります。いろいろなぶんやの本を書いていてすごいです。

図書館には、ほかにもたくさんの本があるので、いつも楽しく本を読む事ができます。



ご存じですか？ 命を守るための特別警報

～平成25年8月から特別警報の発表が始まりました～

特別警報
警報
注意報

気象庁
Japan Meteorological Agency

- 特別警報は、これまでにない危険が迫っていることをお知らせします。
- 特別警報は、テレビやラジオ、防災無線などのさまざまな方法で伝えられます。
- 特別警報が発表されたら、ただちに身を守るために最善を尽くしてください。

気象庁はこれまで、大雨、地震、津波、高潮などで重大な災害が起こるおそれがある時に、警報を発表して警戒を呼びかけていました。これに加え、今年の8月からは、警報の発表基準をはるかに超える豪雨や大津波などで、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合に「特別警報」を発表し、最大限の警戒を呼び掛けることになりました。9月16日には、台風18号が通過する際に京都府・福井県・滋賀県の1府2県に対して、運用開始後初めての特別警報が発表されています。

特別警報が出た場合、その地域は「数十年に一度しかないような非常に危険な状況」にあります。その際には、避難のために外出することがすでに危険になっている場合もあります。屋外の状況や避難指示・避難勧告などの情報に留意し、ただちに命を守るための行動をとってください。また、大雨などの被害を防ぐためには、時間を追って発表される注意報や警報などの気象情報を活用して、早め早めの行動をとることがとても大切です。

■特別警報に相当する過去の災害

平成23年3月　東日本大震災（地震・津波）
平成23年8月　紀伊半島台風12号（大雨）
平成24年7月　九州北部豪雨（大雨）

■防災気象情報の入手先（インターネットホームページ）

熊本県防災情報　http://www.bousai.pref.kumamoto.jp/DspTop.exe?112596333
気象庁　http://www.jma.go.jp/jma/index.html
国土交通省　http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/i-index.html

問合せ　市防災安全課防災安全係（☎２２－２１１１内線３３７１・３３７２）

市長の部屋

ひと好し ちょっといい話

「先手あいさつ明るい笑顔、傘一本お茶一杯運動」を広げましょう

From the Mayor

先月は敬老月間で、各町内では祝賀行事が行われ、大変にぎわったようです。市では、88歳の皆さまに敬老祝金をお渡ししました。その折、あるおばあちゃんを職員とともに拍手でお祝いしましたところ、突然、涙を流されました。お尋ねしますと、早くに親、兄弟を亡くし、一人での生活を続けておられ、「誕生日も誰からも祝うてもろたことはありません。こん年になって、初めて人から祝うてもらいました」とお話になりました。こんなにも孤独に耐えて生きてこられた方もおられるかと思うと、私自身、改めて皆さまとともに心の通った行政を行うことを肝に銘じたところでした。

さて、朝晩はすっかり冷え込み、秋本番を迎えました。市では、10月から全小学校2年生を対象に「花まる教室」を開講します。講師は、人吉出身で東京を中心に大活躍の高濱正伸先生と和泉潤平先生で、ゲームやパズルを楽しみながら、思考力や集中力を高めてまいります。秋には、さまざまな模様がありますが、人吉の秋は、錦秋の景色を愛でながら、勉学の秋としたいですね。

みなさんからのおたより

このコーナーでは皆さんからのお便りを紹介します。

先日、2020年東京オリンピックの開催が決まりました。私自身、前回の1964年の東京オリンピックはまだ生まれておらず、1972年の札幌オリンピックは幼少の頃で記憶が薄く、日本開催といえば1998年の長野オリンピックしか記憶にありません。

しかし、スキージャンプやスピードスケート、フリースタイルスキーでの日本勢のメダル獲得シーンは今でも覚えており、開催期間の16日をわくわくして過ごしたことを思い出します。

スポーツはジャンルを問わず楽しめ、そして、がんばっているアスリートに対し国籍を問わず応援でき、見るものに感動を与えてくれます。

テレビやニュースで災害や痛ましい事件などが多く知らされる中で、今回の東京オリンピック開催が決まり、また、日本から世界にスポーツの感動を伝えることができる日を楽しみにしています。

P.N 頑張れ！日本

スポーツの力で日本全体が元気になればいいですね。人吉も一緒に盛り上がりましょう！

このページへの市民の皆さまからのおたよりをお待ちしています。

広報ひとよしを読んだ感想や人吉への思い、あなたのまわりで起こった身近な出来事などを書いてお送りください。

◎あて先
〒868-8601
人吉市麓町16番地
総務課秘書広報係　まで
Eメール
soumu@city.hitoyoshi.lg.jp
※住所、氏名（ペンネーム可）、年齢、性別を記入してください。

今月の表紙

人吉高校書道部のみなさん

10月4日の同校創立90周年記念式典の際のアトラクションと人吉球磨総合美展の出品に向けて練習に励む書道部。書のパフォーマンス時のはかま姿で登場してもらいました。

編集後記

Editorial

編集室から

2020年オリンピック・パラリンピックの開催地が東京に決まりました。7年後が楽しみです。

ところで、1964年東京五輪の後、メダリストたちが開いた体操教室などで、スポーツが身近な存在になったそうです。それまでは、剣道などの伝統スポーツ以外に市民が体を動かす場が無かったとか。ママさんバレーもこのころ誕生したそうです。「東洋の魔女」効果でしょうか？　19日から芸術のオリンピック「総合美展」が始まります。芸術を身近に感じる絶好の機会です。

広報ひとよし　平成25年10月号　第996号

思い出そう、「もったいない」を。

人吉市民ごみ排出量 県内ワースト2位

1人1日1キロ超のごみ

8月に発表された一般廃棄物（ごみ）処理実態調査（平成23年度実績）で、熊本県民1人が1日当たりに出すごみの量が831グラムとなり、初めて「全国一ごみが少ない県」になりました。しかし、この輝かしい結果の反面、人吉市民の1人1日当たりのごみ排出量は1027グラムで、県内45市町村中ワースト2位という非常に残念な結果に。県内で1人1日当たりのごみ排出量が1キログラムを超えるのは、人吉市と嘉島町だけです。

年間5億7000万円

平成24年度に人吉市がごみ処理のために使った費用は約5億7000万円と莫大な額です。不要なごみを処理するために、こんなにたくさんのお金を使うとはなんともったいないことでしょう。しかし、この「もったいない」は皆さんのちょっとした心がけと、生活の見直しで減らすことができます。汚名返上と財布・地球にやさしい生活のために、下の3つの取り組みを市民みんなで始めましょう。

①最大の難関 生ごみ

「3つの切る」を始めよう

可燃ごみの約4割を占める生ごみを減らすために、「食事」を見直しましょう。

❶食材は使い切る
◎買いすぎない。
◎野菜、果物は正しく保存。
◎肉、魚の余りは小分けして冷凍。

❷料理は食べ切る
◎宴席では乾杯後の30分と締め前の10分を「食事タイム」に設定。料理をおいしく食べきる。

❸生ごみは水を切る
◎重いし、臭うし、燃えにくい！　生ごみを出すときには〝ギュッ〟とひと絞り。※生ごみ処理容器・処理機の購入補助制度もあります。

②減量は〝紙〟頼み

「紙分別」を始めよう

市では紙類を5種類に分類しています。扱いを間違いやすい「紙製容器包装」と「雑誌など」に注意しましょう。

【人吉市の紙類】
❶紙製容器包装
❷紙パック
❸段ボール
❹新聞紙
❺雑誌など

お菓子や文具、小型電化製品の外箱、ティッシュの外箱、紙袋など、紙マークが付いているもの。

雑誌、文庫本などのほか、コピー用紙、ダイレクトメールなど名刺サイズ以上の大きさの紙。

③ごみは元から断る

「マイバッグ」を始めよう

レジ袋は、1人で年間300枚使っているといわれます。ごみの減量につなげるために、人吉球磨の市町村では、店舗にお願いしてレジ袋有料化による「マイバッグ持参運動」を推進中です。レジ袋代は、ごみ減量協力金として人吉球磨広域行政組合に寄付していただいています。

レジ袋有料化店（H25.9.1.現在）
- ■イスミ全店
- ■コープ熊本学校生活協同組合 人吉店
- ■ゆめマート人吉店・多良木店
- ■ふじき本店・紺屋町支店
- ■文具のオカモト
- ■Aコープいちぶ・なかくま・多良木・湯前・相良

【問合せ】市環境課廃棄物対策係（☎22－2111内線2711・2712）

編集・発行　人吉市役所総務課秘書広報係

〒868-8601　熊本県人吉市麓町16番地
http://www.city.hitoyoshi.lg.jp/　✉info@city.hitoyoshi.lg.jp
☎（0966）22-2111　FAX（0966）24-7869